

福島第一原子力発電所 土壤中のSr分析結果

1.測定結果：

(データ集約:6/10)  
(単位：Bq/kg・乾土)

採取場所 ( )は1,2号機スタックからの距離	採取日	Sr-89	Sr-90
グラウンド(西北西約500m) <sup>1</sup>	2016年1月12日	N.D. [ $1.5 \times 10^1$ ]	$(6.3 \pm 0.12) \times 10^1$
野鳥の森(西約500m) <sup>1</sup>		N.D. [ $1.5 \times 10^1$ ]	$(5.0 \pm 0.11) \times 10^1$
過去の測定値の範囲(平成11年度～平成20年度) <sup>2</sup>		-	ND～4.3

[ ]内は検出限界値を示す

- 1：過去のサンプリングが重ならないよう隣接地を採取。  
2：出典「平成21年度 原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書」  
(福島県原子力発電所 安全確保技術連絡会)

2.分析機関：株式会社 化研

3.評価：

検出されたSr-90の濃度は、過去の大気圏内核実験において国内で観測されたフォールアウトと比べ高い値となっていることから、今回の事故に由来することが考えられる。

以上